

企業における 新たな社会貢献のしくみ

～寄付の新しいカタチ『寄付つき商品』～

地域を支えて課題を解決していくための『寄付』にはさまざまな新しい形が生まれています。そのなかでも「コース・リレーテッド・マーケティング (CRM)」という最新の手法があるのをご存知でしょうか。これは社会貢献とマーケティングを同時に行うもので、商品の売上の一部を寄付することで地域での課題解決に参画するものです。また、こうした商品は「寄付つき商品」と呼ばれ、購入するお客さまはかつてないほど増えています。そこで、今回はこの手法のキーワードである「寄付つき商品」についてセミナーを開催します。また赤い羽根共同募金が各地で行っている「寄付つき商品」の先進的な取り組みなどもご紹介します。社会貢献に関心をお持ちの企業の皆さま、どうぞご参加ください。

日程 2017年 **9月22日** (金)

時間 **14:40～16:10**
14:00受付開始

場所 関西大学堺キャンパス
SA402教室

対象 堺市民、
堺市内各企業の皆さま

定員 100名 費用 無料

セミナー終了後、
社会貢献をお考えの
企業の方向けに個別相談
も行います!

講師 **野村 尚克 氏**
(Causebrand Lab.代表)

活動報告 **福田 公教**
(関西大学人間健康学部 准教授)

司会 **西川 知亨**
(関西大学人間健康学部 准教授)

※はがき、Eメール、FAXでお申込みください

申込締切

9月8日(金)必着

申込先は裏面を参照ください

講師プロフィール

のむら なおかつ

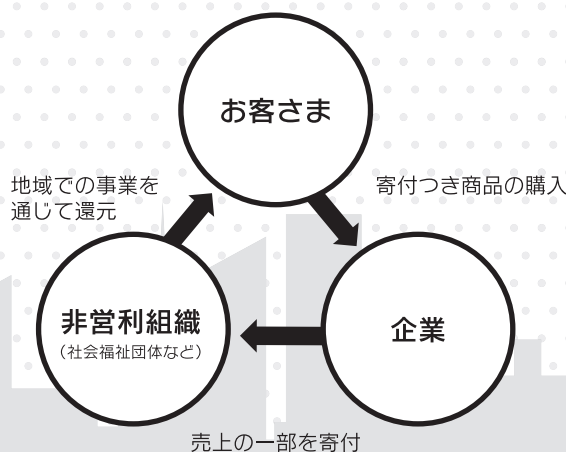
野村 尚克 Causebrand Lab.代表

「コースブランド/寄付つき商品」を日本で初めて提唱し、これまでにいくつもの大企業や中小企業などのコース・リレーテッド・マーケティングをプロデュースしている。著書に『世界を救うショッピングガイド—Causebrand Handbook』、『ソーシャル・プロダクト・マーケティング』（共著）など。立教大学大学院修了、筑波大学大学院退学。公立大学法人宮城大学非常勤講師。



「コース・リレーテッド・マーケティング」とは

お客さま・企業・非営利組織の3者に連携によって行われ、商品やサービスの収益の一部がNPOなどへの寄付を通じて、社会的課題の解決の為に役立てるマーケティング活動のこと。社会貢献とマーケティングを同時に行う点がこれまでにはない最も大きな特長です。企業にとっては物が溢れている時代に商品の差別化が図られ、さらに無理なく社会貢献が行えるのがメリットです。そして、そうした社会貢献に積極的な企業や商品は消費者からの支持が増えて商品の購入に繋がっています。また、企業イメージが高まり、さらに社員の忠誠心が高まることも明らかになっています。



お問い合わせ・
お申込みについて

関西大学堺キャンパス事務室 地域連携担当

「企業における新たな社会貢献のしくみ」係

〒590-8515 堺市堺区香ヶ丘町1丁11-1

TEL: 072-229-5024 FAX: 072-229-5082

Eメール: sakai-info@ml.kandai.jp

2017年度「企業における新たな社会貢献のしくみ」申込フォーム

(住所) 〒	—	(電話番号)	—	—
		(FAX 番号)	—	—
(ふりがな)		(備考)		
(氏 名)				

ご記入いただいた個人情報は、関西大学個人情報保護規定に則り適切に管理いたします。本行事への参加登録とご連絡のみに利用し、これ以外には利用いたしません。